

E-7 糠味噌漬乳酸菌の生育に関する研究 (第4報)

(Phytin) の生育促進効果に就て

福岡女子大学 西原さつき

無煮沸麴汁に糠味噌漬乳酸菌を培養する場合、生育初期に長い生育停滞期のある事、及びこの生育停滞期は、無煮沸麴汁を pH 2.5 として醋酸ブチルで抽出する事により消失する事が出来る事を前報で報じた。

本報では、米糠の 1 成分である Phytin を添加した無煮沸麴汁に於て糠味噌漬乳酸菌を培養する場合、以上の Lag period はなくなるのみならず、生育が非常に促進されることを認めたので報告する。

イノシトール添加では効果は認められなかった。

なお、Phytin 添加量は、無煮沸麴汁 1 c.c. 当り 1 r まで効果のある事を認めた。